



学校だより

なかはた

令和6年1月9日

渋谷区立中幡小学校

辰年考

校長 清水 晃

1月1日に起きた能登半島地震。この激甚災害で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げるとともに、亡くられた方々のご冥福をお祈りいたします。学校ではこれまで以上に避難訓練を含めた安全指導に力を入れてまいります。ご家庭でも自分の命を守り、周りの皆の命を大切にすることをお話いただけたらと思います。

*

新しい年を迎えました。令和6年(2024年)に迎えた甲辰(きのえたつ)は、十干十二支の41番目の年にあたり、十干の1番目である「甲」と十二支の5番目である「辰」が重なる年です。

干支(えと)は、十干(じっかん)と十二支(じゅうにし)の組み合わせです。十干はもともと、甲、乙、丙、丁…と、日を順に10日のまとまりで数えるための呼び名(符号)でした。10日ごとに、「一句(いちじゅん)」と呼び、3つの旬(上旬、中旬、下旬)で1か月になるため、広く使われていました。一方、十二支は、もともと12か月の順を表わす呼び名でしたが、やがてこれらに12種の動物を当てはめるようになったものです。

甲は十干の最初に出てくるもので、甲冑(かっちゅう)の「甲」の文字から鎧や兜を連想させ、種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や、物事に対して耐え忍ぶ状態を表す文字です。また、生命や物事の始まり、成長も意味します。

辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表します。辰は竜(龍)のことであり、十二支の中で唯一の空想上の生き物です。東洋で権力・隆盛の象徴として親しまれていた龍は、身近な存在であったことから干支に選ばれたと言われています。辰年の年男年女は5年生の多くと6年生の一部ですね。

甲と辰が合わさる令和6年は、辰年のキーワードである「変革(転機)」や「激動」が示すように、時代が動く年となるかもしれません。大きな出来事が起こると予想され、これまでの努力が実って夢が叶いやすい年と言い換えられます。なかには努力が成果につながらないこともあるかもしれません。しかし、くさらずに努力を続ければ水面下で着実に育ち、次につながる年になると言えるのです。

*

これを私たちの学校生活に置き換えてみると、新型コロナウイルスに苦しめられてきた時期を抜け、これまで積み重ねてきた努力が実り、なりたい自分に近づくことのできる年にすることができるということです。すぐに成果にはつながらなくても、小さなことを積み重ねていけば、必ず次の成果につなげていくことができるでしょう。

後期も後半の3か月になり、今年度のまとめの時期でもあります。新年を迎え、気持ちを新たにして、目標を定めて、それに向かって自分で自分を伸ばしていける一年間にしましょう。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事予定				☆ スクールカウンセラー来校日	
1	月	元日	16	火	校内書き初め展始【26日(金)まで】
2	火		17	水	☆
3	水		18	木	クラブ活動 縦割り班活動
4	木		19	金	☆
5	金	冬季休業日終	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	
8	月	成人の日	23	火	
9	火	全校朝会	24	水	☆
10	水	発育測定(5・6年)	25	木	
11	木	発育測定(3・4年・4組) 席書会(1・2年・5・6年) 委員会活動(4年代表委員) ノースクリーンデー	26	金	☆
12	金	安全指導日 発育測定(1・2年) 席書会(3・4年) ☆	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月		30	火	
			31	水	☆

※予告無しの避難訓練を行います。

1～6年生 笑顔と学びの体験活動プロジェクト～演劇鑑賞「ミクロの三銃士」～

12月15日(金)東京都教育委員会の施策の一つである「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」が行われました。これは、感染症対策の観点から、学校生活に様々な制約を受けている子供たちに向けて「見る・聞く・触れる」体験を提供し、笑顔を取り戻してもらうことを目的としたプロジェクトです。

本校には、劇団トマト座が来てくださり、演劇鑑賞を行いました。演劇のテーマは「この世になくていいものなんてない。」主人公である健太が、冒険を通して自分や仲間の大切さを知る内容で、多くの子供たちが役者の方々の迫力ある演技に圧倒されながら演技を鑑賞することができました。



校内書き初め展について

期間 1月16日(火)～1月26日(金)

場所 各教室前 掲示板 1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆を展示します。

※御来校いただき書き初め展を観ていただくことができます。

公開時間・・8:30～16:00

昇降口に受付名簿がございますので、来校時間と退校時間の記入をよろしくお願いいたします。